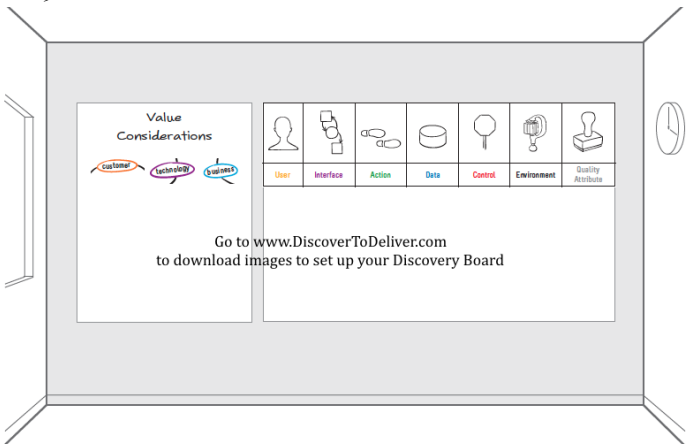


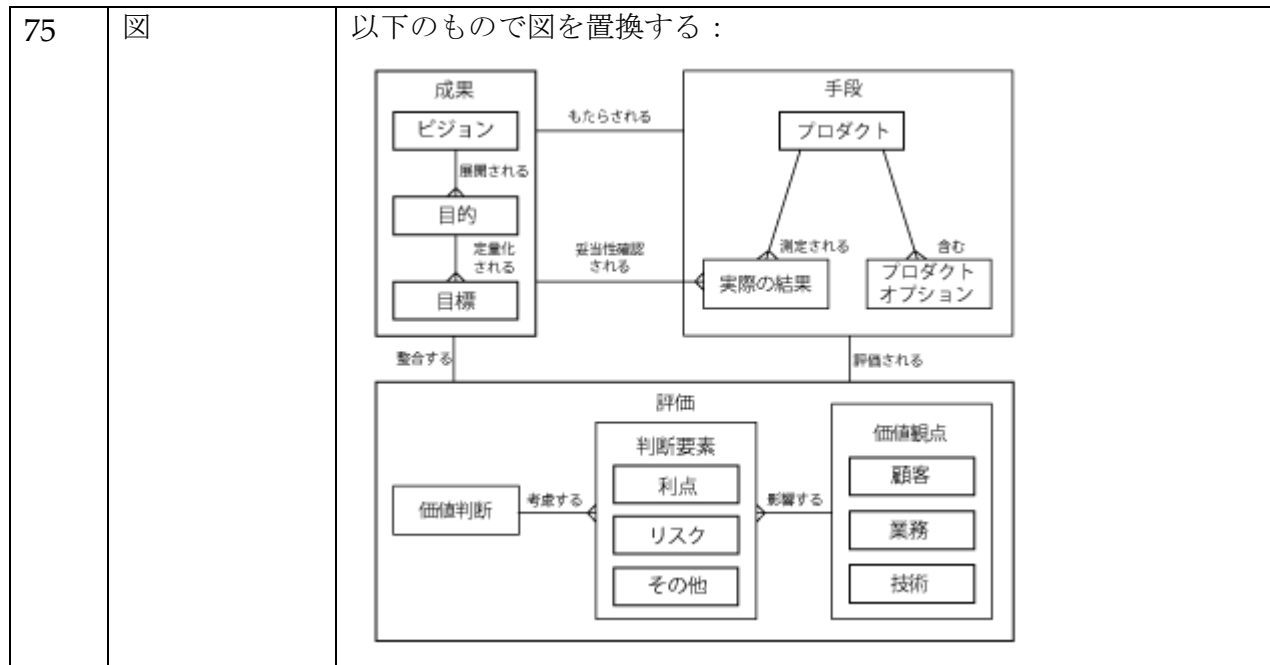
「発見から納品へ」の原書第3刷の改訂内容と邦訳の正誤表

「発見から納品へ」の原書”Discover to Deliver”の第3刷の改訂内容で日本語訳に影響があるものと、邦訳第1刷の正誤表は以下のとおりです。

1. 改訂内容と正誤表

1.1. 図の変更

日本語訳のページ#	ページ内の場所	変更点
5	図	<p>図のタイトル“プロダクトの7側面のオプションボード”を“プロダクトの7側面を用いた発見ボード”に置換する</p> <p>さらに以下のテキストを挿入する/オーバーレイする “あなたの発見ボードを準備するために、 www.DiscoverToDeliver.com にアクセスし、イメージをダウンロードしよう”</p> 



1.2. テキストの変更

日本語訳のページ#	変更箇所の先頭のテキスト (ページ内の場所)	変更点
5	壁には次のものが掛かっています	<p>“壁には次のものが掛かっています (事前の準備作業で使ったもの)” を</p> <p>“壁には掛かっているのは (事前の準備作業による) は発見ボードであり、そのボードは以下のものからなります” に置換する</p> <p>2項目の箇条書き(パートナーの..., プロダクトの...)を以下のもの置き換える</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 価値とパートナーの情報 ● プロダクトの7側面(別名 オプションボード) ● 計画 (全体ビュー, 事前ビュー, 現在ビュー)に関する情報
7	オプションボードのユーザー側面	<p>“オプションボードのユーザー側面に書かれたペルソナを指す。)”</p> <p>を以下のように変更：</p> <p>“発見ボード、別名オプションボードのユーザー側面に書かれたペルソナを指す。)”</p>
7	顧客の価値観点を	<p>“顧客の価値観点を示したものを見て下さい” を</p> <p>“顧客の価値観点を示したものを見て下さい” に置換する</p>

8		<p>“CSRのニーズ”を “CSR”に置換する “事務マネージャーのニーズ”を “事務マネージャー”に置換する “営業マネージャーのニーズ”を “営業マネージャー”に置換する</p> <p>CSR “効率的なワークフロー”を “仕事の満足感”に置換する 2番目の項目：“最新データへのアクセス”を削除し、 “日常職務へのサポート”（句点なし）とすべき</p> <p>事務マネージャー “CSRの記憶の改善”を “CSRとの長期的な関係”に置換する “新規のCSRの教育時間の短縮、現在の見積もりについての顧客の不満（実際の費用と見積もり料金の相違）の軽減”を “簡単で迅速な新規CSRの教育”に置換する 3番目の項目を追加する：“実際のサービス費用が見積もりに対応する”</p> <p>営業マネージャー： “最新の料金設定により首尾一貫した見積もりを行うこと”を “顧客に提供する見積もりにおける一貫性”で置換する “SKのサービスを利用するかどうかの判断に影響しかねない細かい条件について顧客に知らせること”を “十分に詳しい情報に基づき顧客はSKを選ぶ”（句点なし）に置換する</p> <p>技術の価値観 “SK社員がアプリケーションを使用するためのさまざまな方法のサポート（オンライン、モバイルなど）”を “CSRと顧客の柔軟性と生産性のために現代的なインターフェイスを活用する”に置換する 2番目の項目を追加する： “最新の技術を用いることで技術的なスキルを育む”</p>
17	相互作用表	<p>“相互作用表”を “相互作用マトリックス”に置換する。</p>
18	ページの一番下	<p>“注：オプションボードのこの部分はモデルに使用します。”を “チームはここに自分達の分析モデルを貼り付けます。”に置換する</p>
19	ページの右上	<p>“オプションボード”を “発見ボード”で置換する</p>

27	プロダクトの7側面のオプションボード	“プロダクトの7側面のオプションボードの一番上に貼ります。”を “プロダクトの7側面の発見ボードの一番上に貼ります。”で置換する
38	ページの一を下	“注：オプションボードのこの部分はモデルに使用します。”を “チームはここに自分達の分析モデルを貼り付けます。”に置換する
59	プロダクトは、顧客や業務パートナーに	“プロダクトは、顧客や業務パートナーに価値をもたらすソフトウェアを含んだ、ソフトウェアアプリケーションやシステムやデバイスです。プロダクトは、社内で使うために作成することもあれば、社外用に作成することもあります。ソフトウェアの場合も、ハードウェアとソフトウェアから構成されるシステムの場合もあります。”を “プロダクトは、顧客や業務パートナーに価値をもたらすソフトウェアアプリケーション、システム、デバイス、サービス、あるいはそれらを組み合わせたものです。プロダクトは、社内で使うために作成することもあれば、社外用に作成することもあります。ソフトウェアとサービスの場合も、ハードウェアとソフトウェアとサービスから構成されるシステムの場合もあります。”に置換する
75	評価の結果として、	ページの先頭に以下のパラグラフを挿入する： “コスト、依存性、市場の動向、プロダクトのライフサイクル、遅延のコストのような他の要素が評価に含まれることが多い。”
75	ページ中ほどの図	図を削除する。
135	種類オプション	“種類オプション”を “タイプオプション”に置換する。
137	種類オプション（ページ内に4カ所あり）	“種類オプション”を “タイプオプション”に置換する。
138	種類に関するオプション	“種類に関するオプション”を “タイプオプション”に置換する。
149	種類オプション	“種類オプション”を “タイプオプション”に置換する。
153	種類オプション（ページ内に3カ所あり）	“種類オプション”を “タイプオプション”に置換する。
153	種類を可視化	“種類を可視化”を “タイプを可視化”に置換する
155	表の列見出しの「種類」	“種類”を “タイプ”に置換する

157	データの種類 (ページ内に2 カ所あり)	“データの種類” を “データのタイプ” に置換する
213	オプションボ ード	“オプションボード” を “オプションボード (発見ボード)” に置換する
218	オプションボ ード	“オプションボード” を “オプションボード (発見ボード)” に置換する
250	共通の理解を 築く	“共通の理解を築くためにオプションボードを用いる” を “共通の理解を築くために発見ボードを用いる” に置換する
264	通常は壁に取り 付けてある	“通常は壁に取り付けてあるビジュアルスペースでプロダク トオプションを探索、評価するためにチームが用いる。” を “通常は壁に取り付けてあるビジュアルスペースでプロダク トオプションを調査、評価するためにチームが用いる。価値、パ ートナー、計画の情報との組み合わせることで、このボードは 発見ボードと呼ばれる。” に置換する。 (句点あり)
273	「バリュー ストリームマッ プ」の前に挿 入	新たな用語: “発見ボード: アジャイルなプロダクトの計画策定と分析のた めのビジュアルな作業領域で左から右に次のもので構成されて いる: 価値とパートナーの情報、プロダクトの7 側面のオプシ ョン、計画の情報。”
275	「プロダク ト」の定義	“顧客と業務パートナーに価値をもたらすソフトウェアアプ リケーション、システム、ソフトウェアを含むデバイス。” を “顧客と業務パートナーに価値をもたらすソフトウェアアプ リケーション、システム、デバイス、サービスまたはそれらの組 み合わせ。” に置換する。
278	「利害関係 者」の前に挿 入	新たな用語: “リーンスタートアップ: プロダクトの小さなインクリメント を頻繁に納品し、妥当性を確認することにより、開発コストを 削減し、ビジネス価値を高めるために企業家のプロダクトに対 してリーン思考とアジャイル開発を用いる手法の商標登録され た用語”